



無料

長崎大学ではH25年度より、職員健診で胃がんリスク検診(ABC検診)を導入します



- 対象者:今年度35・40・45・50・55・60・65歳になる職員のうち希望する者
※ただし以下の場合には検査の対象となりません

明らかな上部消化管症状があり、胃や十二指腸の疾患が強く疑われる場合	直接医療機関で治療しましょう
食道、胃、十二指腸疾患で治療中	引き続き医療機関で治療しましょう
胃酸分泌抑制剤(プロトンポンプ阻害薬...商品名:オメプラール、タケプロン、パリエット、オメプラゾン、ネキシウム等)を服用中もしくは2ヶ月以内に服用していた場合	正しい検査判定ができません
胃切除後や、腎不全と診断されている場合	

- 実施方法:職員定期健診時(8~9月)、採血により行う

ABC検診とは?

ペプシノゲン(PG)検査と、ヘリコバクター・ピロリ抗体検査による、胃がんのリスク検診です。血液を採取するだけで手軽に調べることができます。

ペプシノゲン(PG)とは	胃粘膜にあるペプシン(消化酵素)のもとになるもので、ペプシノゲン I (PG I)とII (PG II)に分けられます。血液中のPG I 値、およびPG IとIIの比から萎縮性胃炎の進行度を判断します。
ヘリコバクター・ピロリとは	人間の胃粘膜を好んで住みついている細菌です。胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がんの原因菌と考えられています。この検診では、ピロリ菌に感染しているかどうかを調べます。

- 結果はこのように分類して判定されます

ABC分類		ピロリ菌抗体価		判定
		陰性(-)	陽性(+)	
PG検査	正常(-)	A群	B群	A群:健康的な胃粘膜です B群:少し弱った胃粘膜です
	異常(+)	D群	C群	C群:弱った胃粘膜です D群:かなり弱った胃粘膜です

ABC検診を受け、B・C・D群と判定された方は、医療機関での内視鏡検査(保険適用3割負担)を必ず受診してください。

H25年度安全衛生講座を開催します。どなたでも参加OK!

もっと詳しく
知りたい
人のために

- 日時: 7月24日(水) 13:30-15:00
- 場所: 文教スカイホール
- 講師: 参議院議員 秋野公造氏
- 演題: ヘリコバクター・ピロリ菌除菌に対する薬事承認と保険適応への道のり

※参加希望の方は、所属の総務係又は保健・医療推進センターまでどしどしお申し込みを! 当日参加も歓迎。

